LIR 向け
IPv6 アドレス管理ツール
操作仕様書

（割り当て実施組織用）

2004 年 12 月

Ver.1.0

IPv6 普及･高度化推進協議会

第 1 章： IPV6 アドレス管理ツール機能概要 3
1.1 はじめに 3
1.2 制約事項 3
第 2 章： 画面構成 4
2.1 割り当て実施組織用 WEB インタフェース 4
(1) 申請書関連メニュー 4
(2) 機能関連メニュー 5
第 3 章： 操作仕様 6
3.1 ログイン、ログアウト 6
(1) 割り当て実施組織ログイン画面 6
(2) 割り当て実施組織ログアウト 7
3.2 割り当て実施組織メニュー 8
3.3 割り振りブロック一覧表示 10
(1) 割り振りブロック一覧表示 10
3.4 逆引き DNS 一覧表示 11
(1) 逆引き DNS 一覧表示 11
3.5 IP アドレス一覧表示 12
(1) IP アドレス一覧表示 12
3.6 申請状況管理 13
(1) 申請状況管理 13
3.7 IP アドレス割り振り関連処理 16
(1) IP アドレス割り振り登録 <審議系> 16
(2) IP アドレス割り振りブロック返却申請 <自動系> 19
3.8 逆引き DNS 関連処理 21
(1) 逆引き DNS 設定 <自動系> 21
(2) 逆引き DNS 変更 <自動系> 24
(3) 逆引き DNS 解除 <自動系> 26
3.9 IP アドレス割り当て関連処理 28
(1) IP アドレス割り当て登録 <自動系> 28
(2) 割り当て済 IP アドレス返却 <自動系> 31
(3) ネットワーク記載事項変更申請 <自動系> 34
3.10 割り当て実施組織情報変更 36
(1) 割り当て実施組織情報変更 <自動系> 36
3.11 ログインパスワード変更 38
(1) ログインパスワード変更 38
3.12 IP アドレスアクセス制限 39
(1) IP アドレスアクセス制限 39
3.13 業務フローメニュー 41
(1) 業務フローメニュー 41

第 1 章：　IPv6 アドレス管理ツール機能概要

1.1　はじめに

このドキュメントは、IPv6 アドレス管理ツールにおいて、割り当て実施組織が Web インタフェースを用いて IPv6 アドレスの管理に関わる申請等の業務を行うためのマニュアルです。

1.2　制約事項

Web インタフェースを操作する上での制約事項が以下に示すとおりにあります。
操作をする前にご確認ください。

1）　ブラウザの「戻る」ボタンについて

Web インタフェースで操作を行うさい、ブラウザの「戻る」ボタンでは戻れない画面があります。これは、システム側でセションを管理し、データを動的に保持しているからです。前の画面に戻るときは、画面上にあるボタン、リンクをクリックしてください。
ブラウザの「戻る」ボタンを押したときに戻れない画面は、「ページの有効期限切れ」というエラーが表示されます。

2) 入力エラー時の操作

入力項目にエラーが発生した場合、エラーの発生した入力フィールドがハイライト表示されます。
画面を前に戻すことなく、エラーのフィールドを再入力して操作を続けられます。

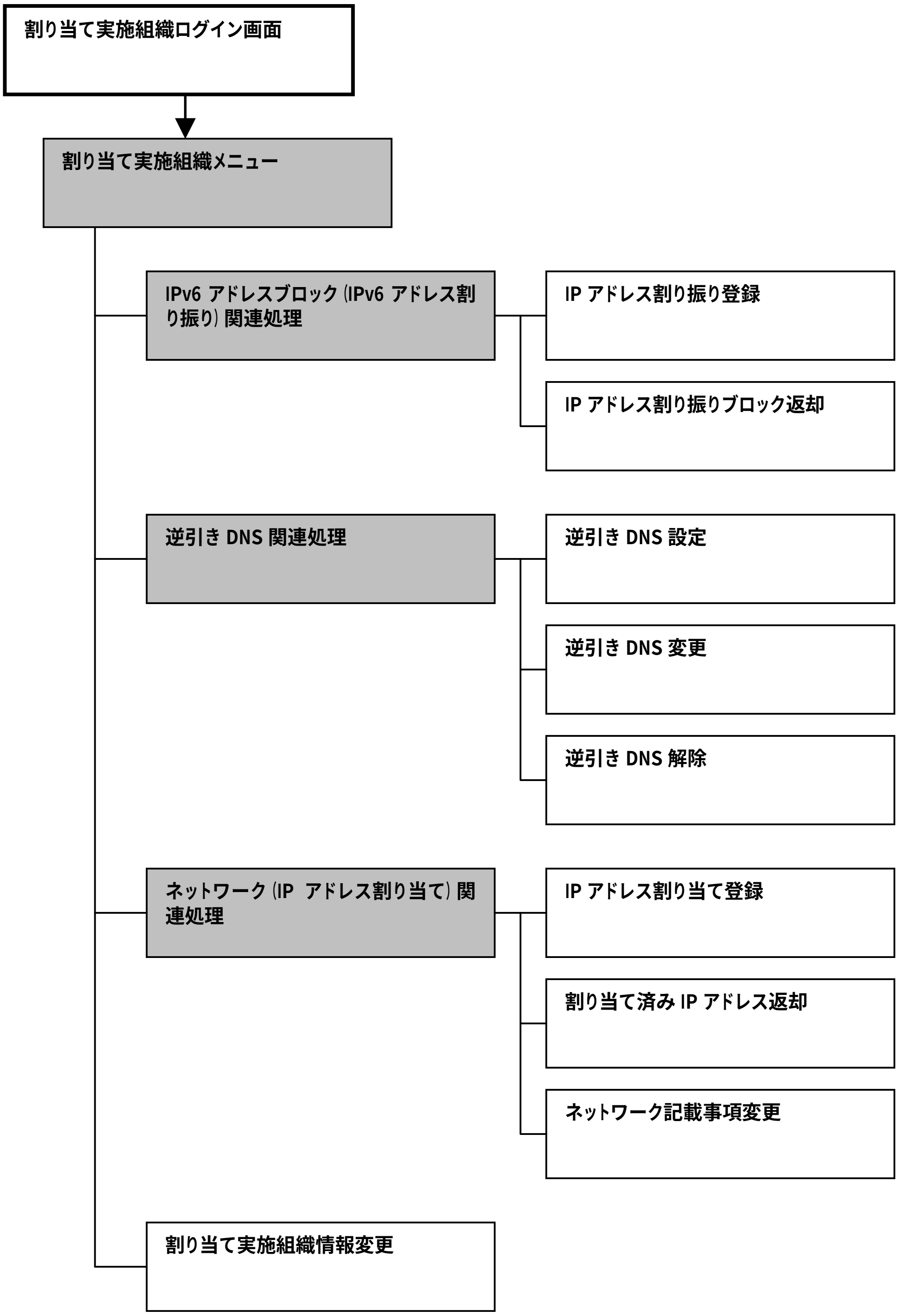
エラー表示例

第 2 章:　画面構成

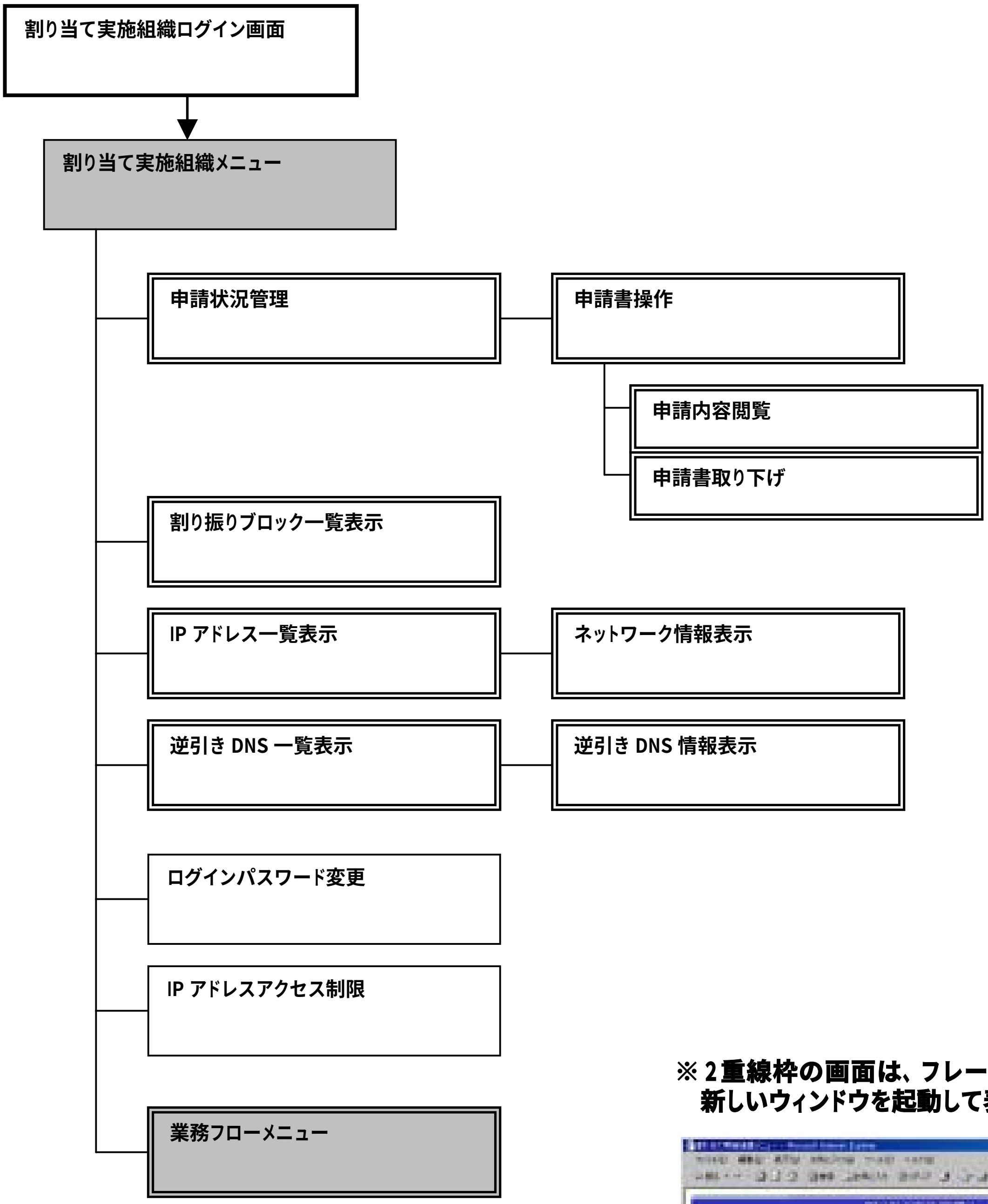
2.1　割り当て実施組織用 Web インタフェース

割り当て実施組織が利用する Web インタフェースのメニュー構成を以下に示します。

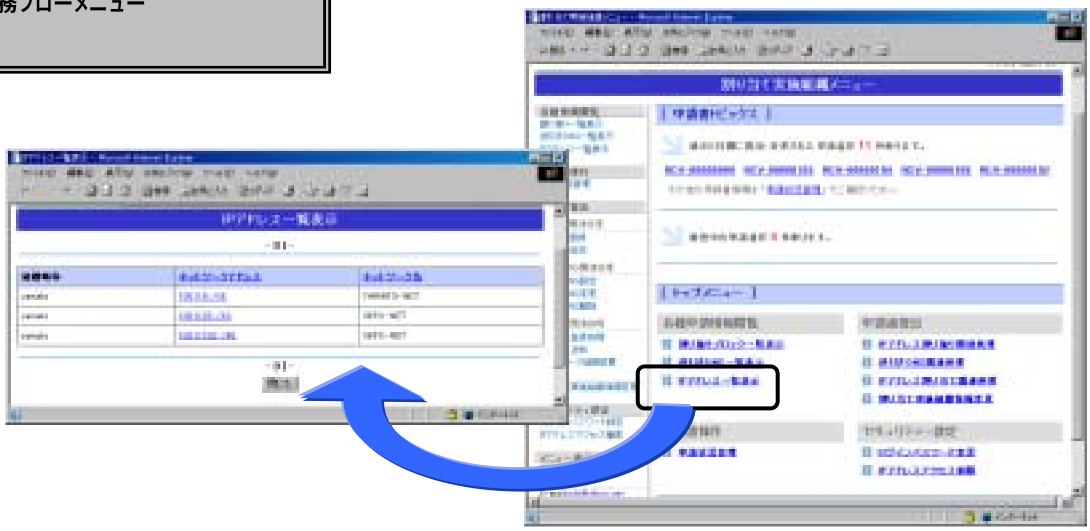
(1)　申請書関連メニュー



(2) 機能関連メニュー



※ 2重線枠の画面は、フレーム付き画面とは別の新しいウィンドウを起動して表示します



第 3 章： 操作仕様

3.1 ログイン、ログアウト

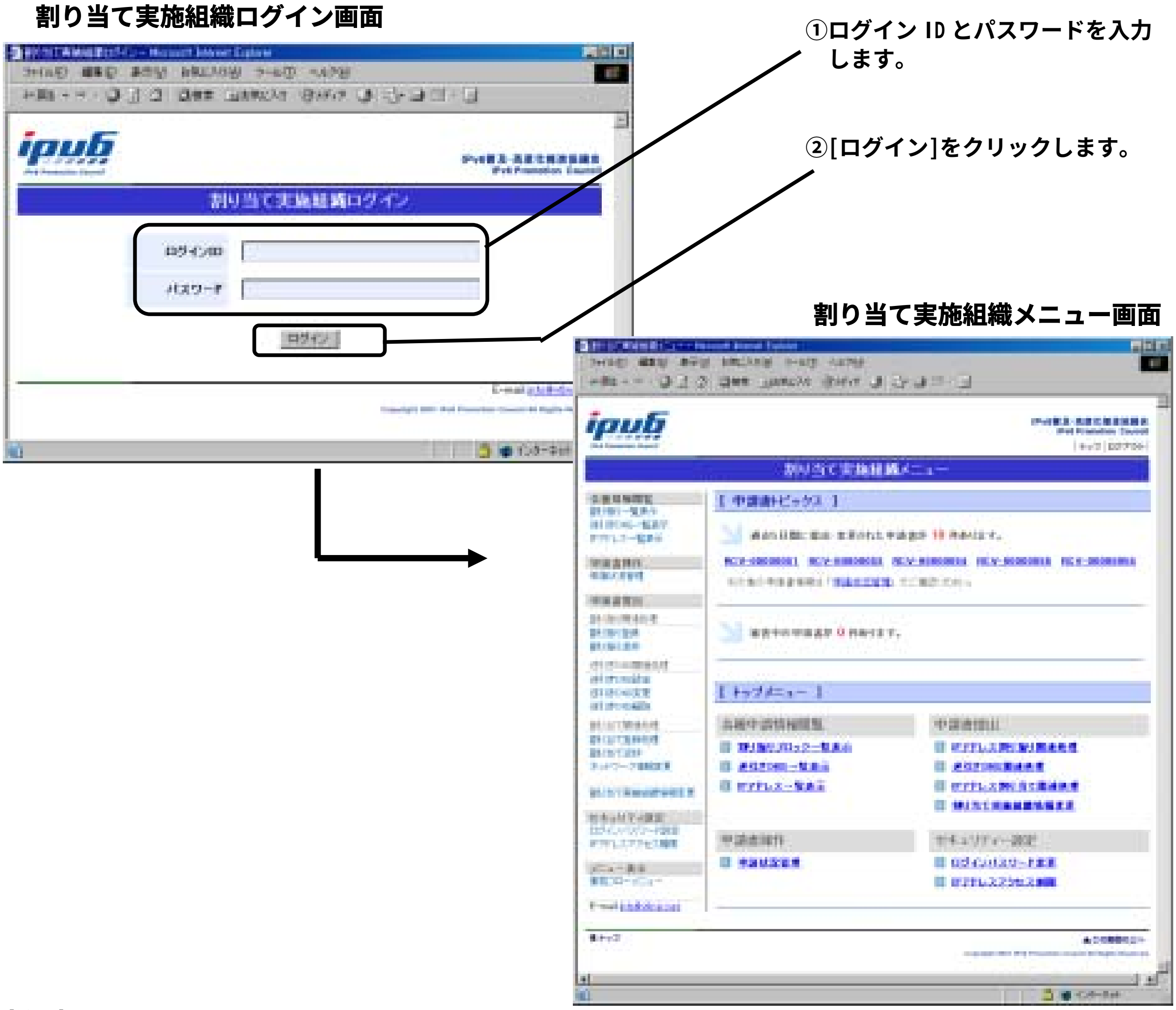
割り当て実施組織がIPv6 アドレス管理ツール（割り当て実施組織用 Web インタフェース）にアクセスするためにはログイン画面による認証が必要です。

(1) 割り当て実施組織ログイン画面

IPv6 アドレス管理ツール（割り当て実施組織用 Web インタフェース）にログインするときには、「ログイン ID」、「パスワード」の 2 つの情報で認証を行います。

また、IP アドレスアクセス制限が設定されている場合は、ホストの IP アドレスのチェックも行います。

ログイン画面の URL および「ログイン ID」、「パスワード」は管理者に問い合わせてください。



【補足】

この画面では、認証成否・入力ログイン ID・入力パスワード・ソース IP アドレス、などの情報をログ出力して操作履歴を管理しています。

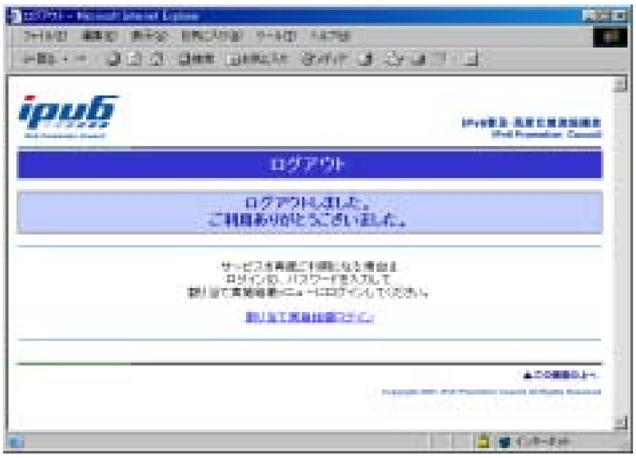
(2) 割り当て実施組織ログアウト

ログアウトは割り当て実施組織メニュー画面より行います。

割り当て実施組織メニュー

①[ログアウト]をクリックします。

ログアウト画面



3.2　割り当て実施組織メニュー

割り当て実施組織ログイン画面からログインすると、割り当て実施組織メニュー画面が表示されます。

割り当て実施組織メニュー画面より、各種申請ページ、および、各種情報閲覧ページにアクセスできます。

割り当て実施組織ログイン画面　　　　**割り当て実施組織メニュー画面**

次のようなトピックスがあります。

[申請書トピックス]

① 過去5日間に提出･変更された申請書の件数と、提出した5件分（最近）の受付 No を表示します。

② 審査中の申請書の件数と、審査中の5件分（最近）の受付 No を表示します。

次のようなメニューがあります。

[トップメニュー]

① 割り振りブロック一覧表示

割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロック情報の一覧を表示します。

② 逆引き DNS 一覧表示

自身が申請書を提出して登録した逆引き DNS 情報を一覧表示します。

③ IP アドレス一覧表示

自身が割り当てを行い、申請書を提出して登録したネットワーク情報を一覧表示します。

④ 申請状況管理

自身が提出した申請書の一覧を表示します。提出年月日、申請書種別、ステータスを表示し、申請書の検索を行うことができます。ここで以下の申請書操作も行えます。

- 申請書更新情報の表示と、内容閲覧
- 審議系申請書の取り下げ

⑤ IP アドレス割り振り関連処理

以下の IPv6 アドレスブロック割り振り関連の申請書提出を行います。

・ IP アドレス割り振り登録

IP アドレスブロックの追加割り振りを依頼するため、審査用資料を提出する申請書。

・ IP アドレス割り振りブロック返却

割り振られた IP アドレスブロックの返却を行う申請書。

⑥ 逆引き DNS 関連処理

以下の逆引き DNS 関連の申請書提出を行います。

・ 逆引き DNS 設定

割り振られた IPv6 アドレスブロックに対して逆引き DNS 情報(ネームサーバ)の設定を依頼するために提出する申請書。割り振りを受けた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報が設定されていないブロックを設定対象とします。

・ 逆引き DNS 変更

設定した逆引き DNS 情報(ネームサーバ)の変更を依頼するための申請書。割り振りを受けた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報を設定したブロックを設定対象とします。

・ 逆引き DNS 解除

設定した逆引き DNS 情報(ネームサーバ)の解除を依頼するための申請書。割り振りを受けた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報を設定したブロックを設定対象とします。

⑦ IP アドレス割り当て関連処理

以下のネットワーク情報関連の申請書提出を行います。

・ IP アドレス割り当て登録

IPv6 アドレスブロックの一部アドレス空間をエンドユーザのネットワークに割り当てるため、ネットワーク情報を提出する申請書。

・ 割り当て済み IP アドレス返却

割り当て報告を行ったネットワーク情報を返却するため、返却理由を提出する申請書。

・ ネットワーク情報記載事項変更

割り当てを行ったネットワーク情報を変更するため、変更内容・理由を提出する申請書。

⑧ 割り当て実施組織情報変更

割り当て実施組織の申請者情報・組織情報を変更するための申請書提出を行います。

⑨ ログインパスワード変更

割り当て実施組織用 Web インタフェースにログインするためのパスワードを変更します。

⑩ IP アドレスアクセス制限

割り当て実施組織用 Web インタフェースを利用できる IP ネットワークアドレスの制限情報を設定・変更します。

3.3 割り振りブロック一覧表示

(1) 割り振りブロック一覧表示

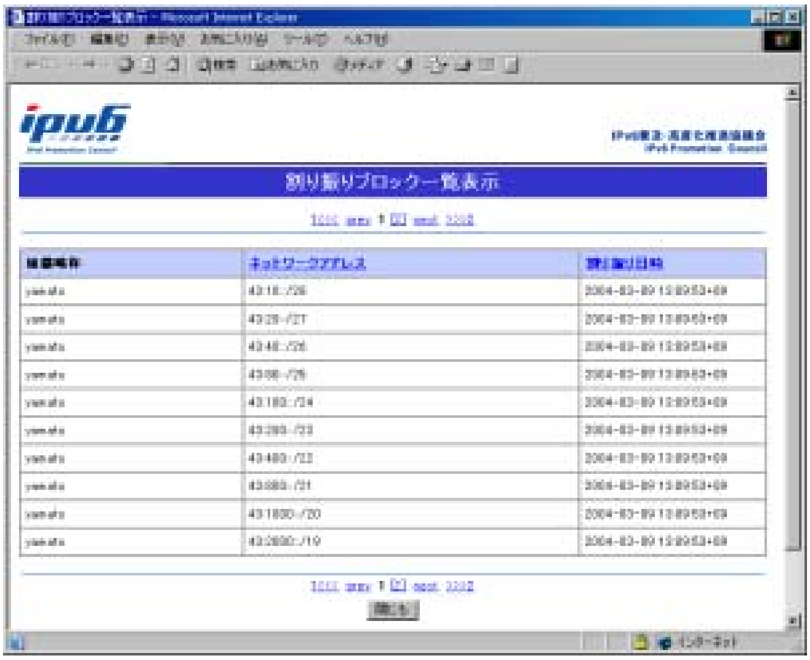
【使用目的】

割り当て実施組織に割り振られた IP アドレスブロック情報の一覧を表示します。

表示項目は、「組織略称」「ネットワークアドレス」「割り振り日時」、の 3 項目です。

「ネットワークアドレス」「割り振り日時」の 2 項目についてソートを使用できます。

割り振りブロック一覧表示画面



3.4　逆引き DNS 一覧表示

(1)　逆引き DNS 一覧表示

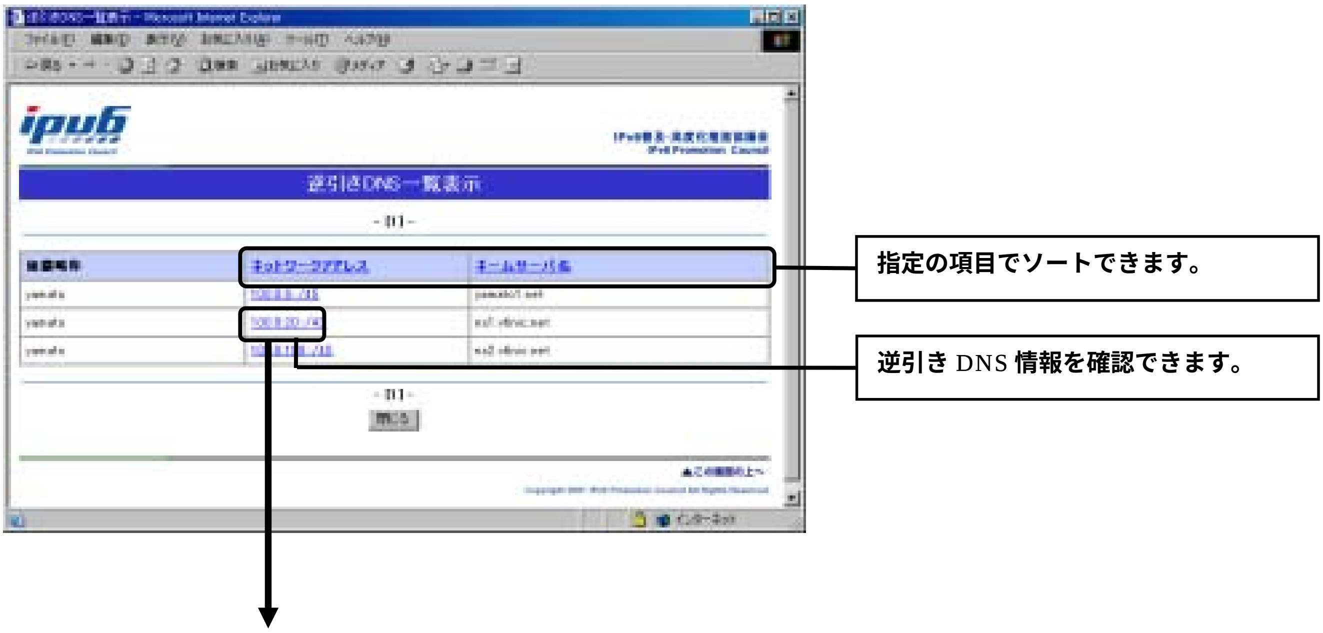
【使用目的】

割り当て実施組織の逆引き DNS 情報を一覧表示します。

表示する項目は、「組織略称」「ネットワークアドレス」「ネームサーバ名」の 3 つです。自身で設定申請を行った逆引き DNS 情報のみ表示します。

「ネットワークアドレス」「ネームサーバ名」の2項目についてはソートを使用できます。また、「ネットワークアドレス」をクリックすることにより、逆引き DNS 情報表示画面に遷移します。

逆引き DNS 一覧表示画面



逆引き DNS 情報表示画面

3.5　IP アドレス一覧表示

(1)　IP アドレス一覧表示

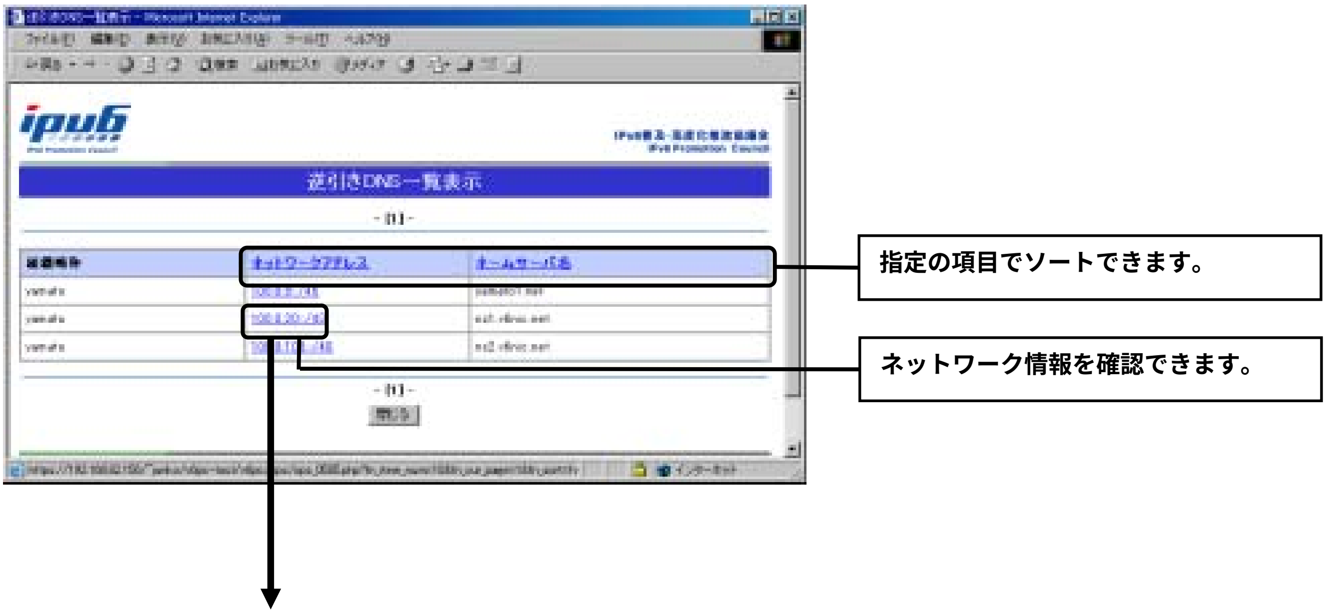
【使用目的】

割り当て実施組織のネットワーク情報を一覧表示します。

表示する項目は、「組織略称」「ネットワークアドレス」「ネットワーク名」の3つです。自身で割り当て報告を行ったネットワーク情報のみ表示します。

「ネットワークアドレス」「ネットワーク名」の2項目についてはソートを使用できます。また、「ネットワークアドレス」をクリックすることにより、ネットワーク情報画面に遷移します。

IP アドレス一覧表示画面



ネットワーク情報表示画面

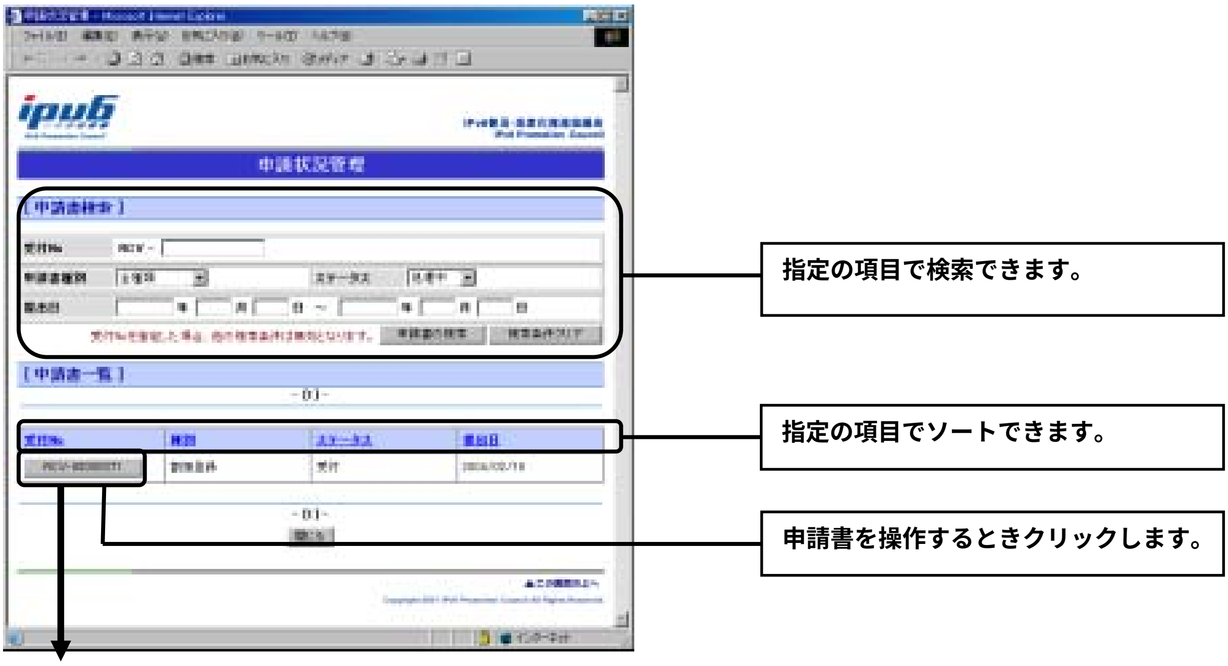
3.6　申請状況管理

(1)　申請状況管理

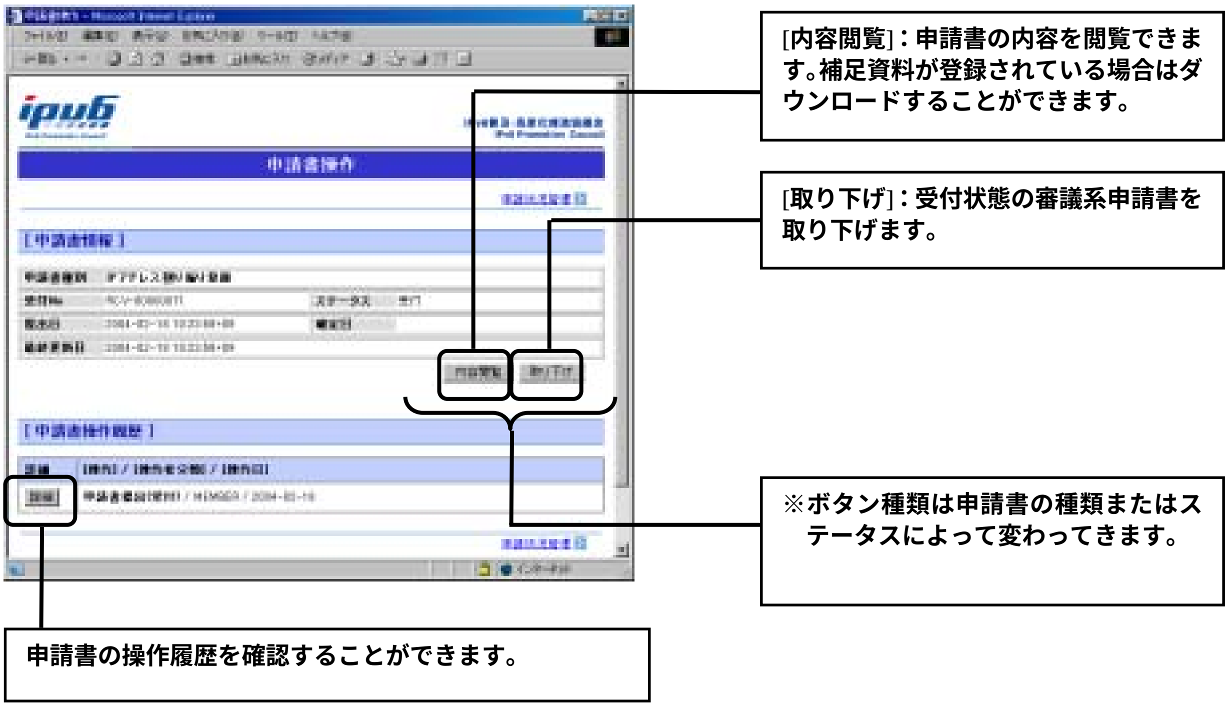
【使用目的】

割り当て実施組織がWebインタフェースを使って提出した申請書の現在の状態（ステータス）を一覧表示し、申請内容の閲覧ができます。申請書種別（審議系・自動系）やステータスによって、取り下げを行うことができます。また、組織略称・申請書番号・申請書種別・提出年月日・ステータスでの検索およびソートを使用できます。

申請状況管理画面



申請書操作画面



【審議系申請書ステータス】

下記の審議系申請書のステータスは、申請書操作によって以下のように設定されます。

・ IP アドレス割り振り登録処理

操作内容	操作者	ステータス	備考
申請書提出	割り当て実施組織	受付	審議が開始されるまで、フォーム変更、取り下げが行えます（割り当て実施組織登録を除く）
申請書 TAKE	LIR 業務担当者	審議中	フォーム変更、取り下げは行えなくなります
申請書 UnTAKE	LIR 業務担当者	受付	審議を中断して「受付」に戻します。フォーム変更、取り下げが行えるようになります（割り当て実施組織登録を除く）
申請書承認	LIR 業務担当者	確定	閲覧以外の操作はできなくなります
申請書却下	LIR 業務担当者	却下	閲覧以外の操作はできなくなります
申請書取り下げ	割り当て実施組織	取り下げ	閲覧以外の操作はできなくなります

【自動系申請書ステータス】

下記8種類の自動系申請書のステータスは、提出時に確定となります。

・ IP アドレス割り当て登録処理
・ 逆引き DNS 設定処理
・ 逆引き DNS 変更処理
・ 逆引き DNS 解除処理
・ ネットワーク記載事項変更処理
・ 割り当て済 IP アドレス返却処理
・ IP アドレス割り振りブロック返却処理
・ 割り当て実施組織情報変更処理

【申請書種別/ステータス 毎の実行可能操作一覧】

割り当て実施組織が本画面で実行可能な操作は以下のとおりです。

処理種別	申請書	ステータス	実行可能操作
審議系処理	IP アドレス割り振り登録処理	受付	フォーム内容閲覧 取り下げ
		審議中	フォーム内容閲覧
		確定	フォーム内容閲覧
		却下	フォーム内容閲覧
		取り下げ	フォーム内容閲覧
自動系処理	IP アドレス割り当て登録処理	確定	フォーム内容閲覧
	逆引き DNS 設定処理		
	逆引き DNS 変更処理		
	逆引き DNS 解除処理		
	ネットワーク記載事項変更処理		
	割り当て済 IP アドレス返却処理		
	IP アドレス割り振りブロック返却処理		
	割り当て実施組織情報変更処理		
組織登録	割り当て実施組織登録処理	確定	フォーム内容閲覧

3.7　IP アドレス割り振り関連処理

以下の IP アドレス割り振り関連処理を行います。

・ IP アドレス割り振り登録

IPv6 アドレスブロックの追加割り振りを依頼するため、審査用資料を含めた申請書の作成･提出。

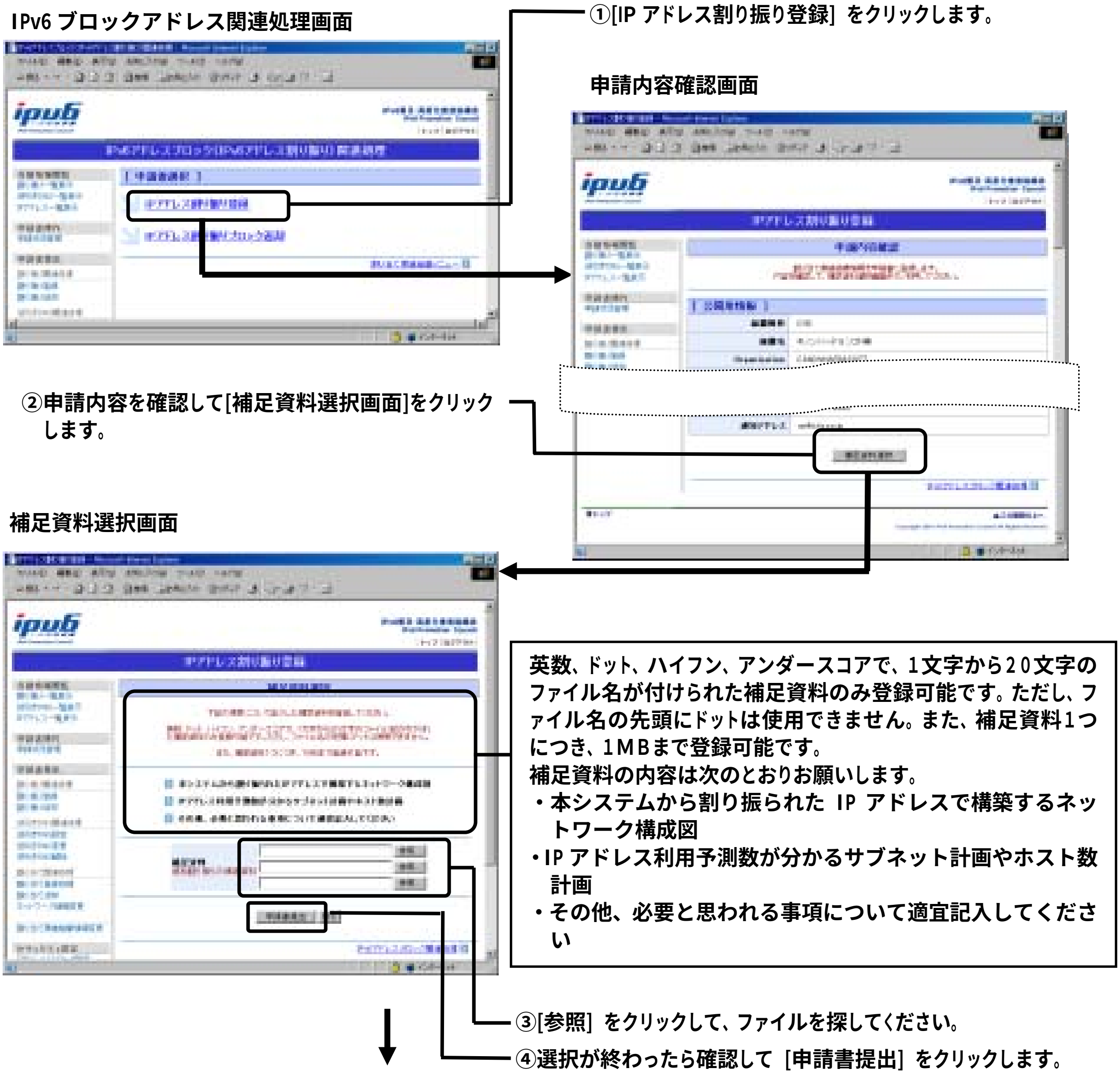
・ IP アドレス割り振りブロック返却

割り振られた IPv6 アドレスブロックの返却を行う申請書を作成･提出。

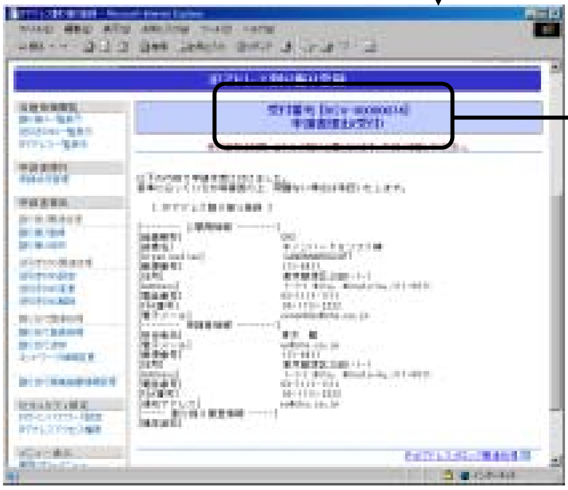
(1) IP アドレス割り振り登録 <審議系>

［使用目的］

LIR から IPv6 アドレスブロックを割り振ってもらいたいときに、割り当て実施組織から LIR へ提出する申請書です。



完了画面



**※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。**

【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
[公開用情報]				
組織略称	表示のみ	1	―	―
組織名	表示のみ	1	―	―
Organization	表示のみ	1	―	―
郵便番号	表示のみ	1	―	―
住所	表示のみ	1	―	―
Address	表示のみ	1	―	―
電話番号	表示のみ	1	―	―
FAX 番号	表示のみ	0-1	―	―
電子メール	表示のみ	1	―	―
[申請者情報]				
担当者名	表示のみ	1	―	―
電子メール	表示のみ	1	―	―
郵便番号	表示のみ	1	―	―
住所	表示のみ	1	―	―
Address	表示のみ	1	―	―
電話番号	表示のみ	1	―	―
FAX 番号	表示のみ	0-1	―	―
通知アドレス	表示のみ	1-5	―	―
[割り振り審査用]				
補足情報	添付ファイル名		×	×

※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

【備考】

※ 本申請の提出時には、LIR 業務通知アドレスに通知メールを自動配信します。

※ 本申請の承認・却下の際は、割り当て実施組織情報の通知アドレス宛に承認・却下通知メールを自動配信します。

※「受付」「審議中」の IP アドレス割り振り登録処理が行われている場合は、重複提出不可とします。

※ 表示のみ項目の[公開用情報] [申請者情報]は、申請書提出時の割り当て実施組織情報を申請 DB に登録します。審議中に「割り当て実施組織情報変更処理」などで登録内容に変更があっても本申請書の情報は更新しません。但し、承認・却下時のメール通知は割り当て実施組織の最新の通知アドレスに対して以下のように送信されます。

【承認された時の通知メール例】

件名：[RCV-00000804]申請書審査結果（ops0101）

受付番号 [RCV-00000804] の審議を承認します。

申請種別 ： IP アドレス割り振り登録

更新時間 ： 2004-03-05 13:42:10 JST

疑問の点は、Subject: に RCV-00000804 を記入して

v6reg-admin@v6net.com

までお問い合わせください。

IPv6 アドレス管理ツール

【却下された時の通知メール例】

件名：[RCV-00014617]申請書審査結果（ops0101）

受付番号 [RCV-00014617] の申請は、不承認となりました。

申請種別 ： IP アドレス割り振り登録

更新時間 ： 2004-03-05 10:44:14 JST

疑問の点は、Subject: に RCV-00014617 を記入して

v6reg-admin@v6net.com

までお問い合わせください。

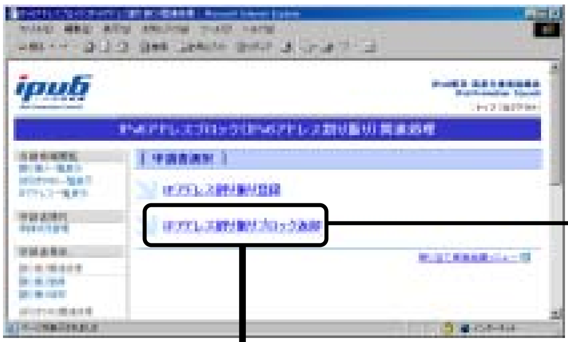
IPv6 アドレス管理ツール

(2)　IP アドレス割り振りブロック返却申請 <自動系>

［使用目的］

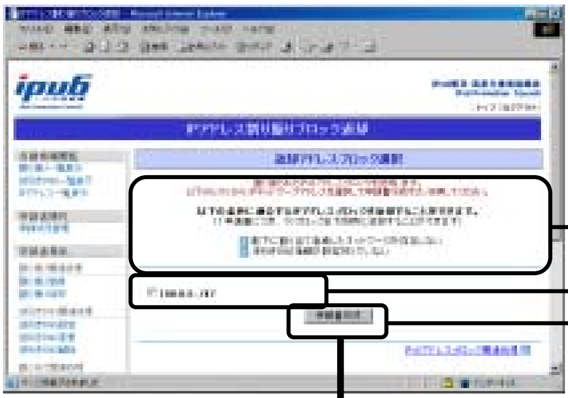
LIR から割り振られた IPv6 アドレスブロックを LIR に返却するときに割り当て実施組織が作成し、提出する申請書です。この申請書の提出は、返却対象とする IPv6 アドレスブロック配下に、割り当て登録処理によって登録したネットワークが存在しないこと、逆引き DNS 情報が設定されていないこと、が前提条件となります。

IPv6 アドレスブロック関連処理画面



①[IP アドレス割り振りブロック返却] をクリックします。

返却アドレスブロック選択画面

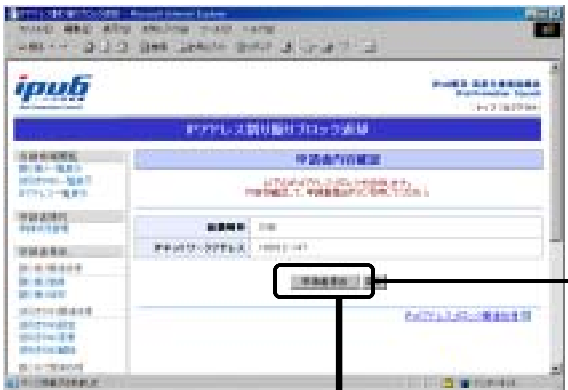


※リストから IP ネットワークアドレスを選択して申請書作成ボタンを押してください。
以下の条件に適合する IPv6 アドレスブロックを返却することができます。
・配下に割り当てられたアドレス空間が存在しない
・逆引き DNS 情報が設定されていない

②返却する IPv6 アドレスブロックを選択します。
※割り振りを受けている IPv6 アドレスブロックを一覧表示しています。

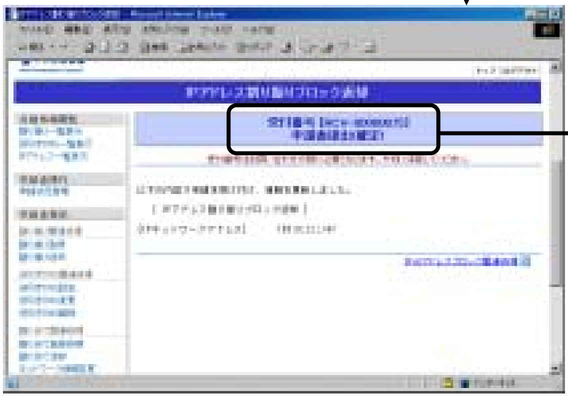
③[申請書作成] をクリックします。

確認画面



④内容を確認して、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。

【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	－	－
IP ネットワークアドレス	address/prefix 表示のみ (割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロックのうち、返却可能なものを一覧表示する。チェックボックスで選択指定した後、この画面に遷移する)	1-	－	－

※)「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

【主なチェック項目】

以下の 2 点が返却可能な条件になります。

- 配下に、割り当て登録処理によって登録されたネットワーク情報が存在しないこと（※）
- 逆引き DNS 情報が設定されていないこと

【備考】

※ 本申請の提出時には、LIR 業務通知アドレスに通知メールを自動配信します。

3.8　逆引き DNS 関連処理

以下の逆引き DNS 関連処理の申請書提出を行います。

・ 逆引き DNS 設定

割り振られた IPv6 アドレスブロックに対して逆引き DNS 情報（ネームサーバ）の設定を依頼するための申請書を作成・提出。

割り振りを受けた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報が設定されていないブロックを設定対象とします。

・ 逆引き DNS 変更

設定した逆引き DNS 情報（ネームサーバ）の変更を依頼するための申請書を作成・提出。

割り振りを受けた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報を設定したブロックを設定対象とします。

・ 逆引き DNS 解除

設定した逆引き DNS 情報（ネームサーバ）の解除を依頼するための申請書を作成・提出。

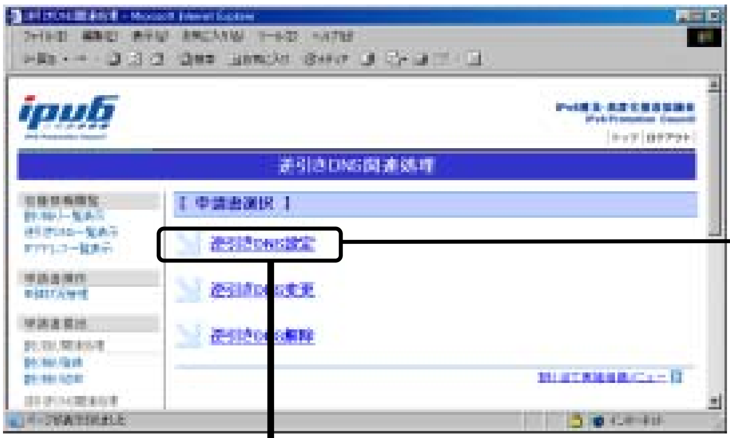
割り振りを受けた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報を設定したブロックを設定対象とします。

(1)　逆引き DNS 設定　<自動系>

［使用目的］

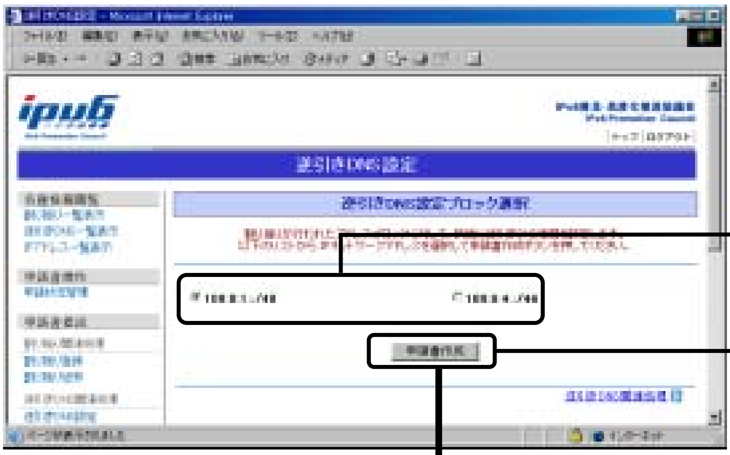
割り振られた IPv6 アドレスブロックに対して逆引き DNS 情報を設定する際、割り当て実施組織が作成し、提出する申請書です。

逆引き DNS 関連処理画面



①[逆引き DNS 設定］をクリックします。

逆引き DNS 設定ブロック選択画面



※逆引き DNS 設定ブロック選択
割り振りが行われた IPv6 アドレスブロックに対して、新規に逆引き DNS 情報を設定します。

②ここに表示されたリストから IP ネットワークアドレスを選択します。

③[申請書作成]をクリックします。

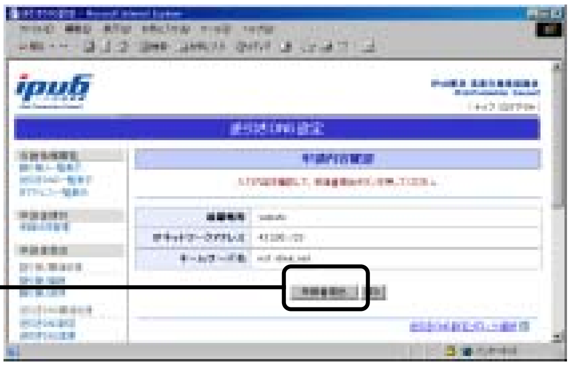
申請書作成画面

④ネームサーバ名を入力します。
ネームサーバ名は、最大10個まで設定できます。

⑤入力が終了したら、[申請内容確認]をクリックします。

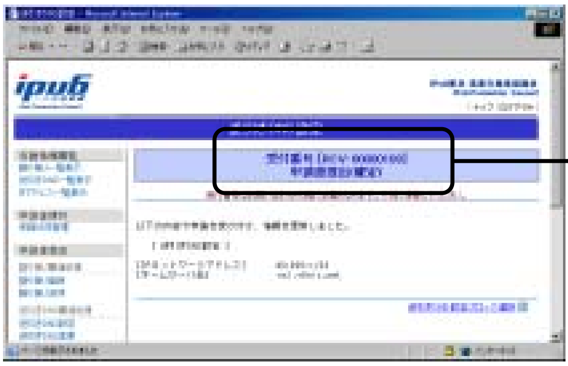
[申請内容確認]をクリックする。

確認画面



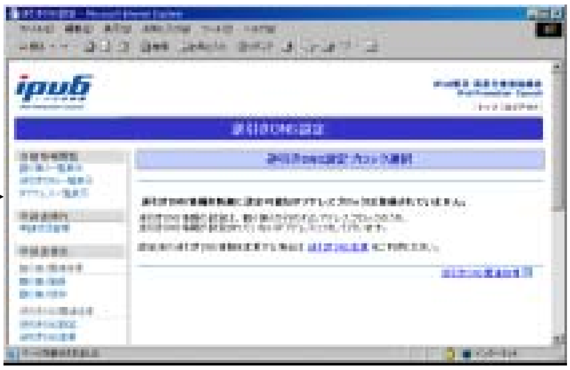
⑥入力内容を確認して、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。

逆引き DNS 情報を新規に設定可能な IPv6 アドレスブロックが存在しない場合はエラー画面を表示します。



【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	―	―
IP ネットワークアドレス	address/prefix 表示のみ (割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引きDNS 情報が設定されていないものを一覧表示し、選択することでこの申請画面に遷移する)	1	―	―
ネームサーバ	Primary、Secondary ネームサーバ名を設定	1-10	○	申

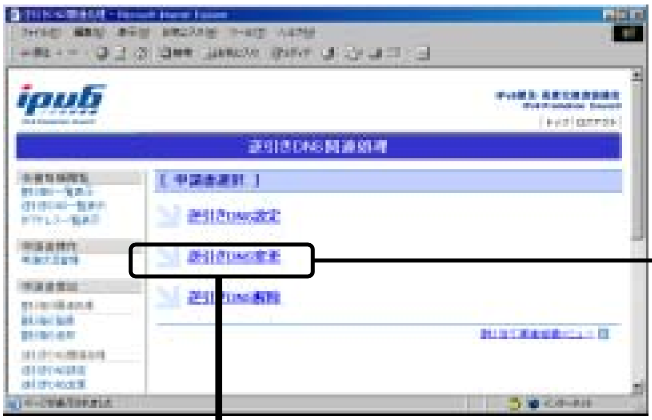
※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

(2) 逆引き DNS 変更 <自動系>

［使用目的］

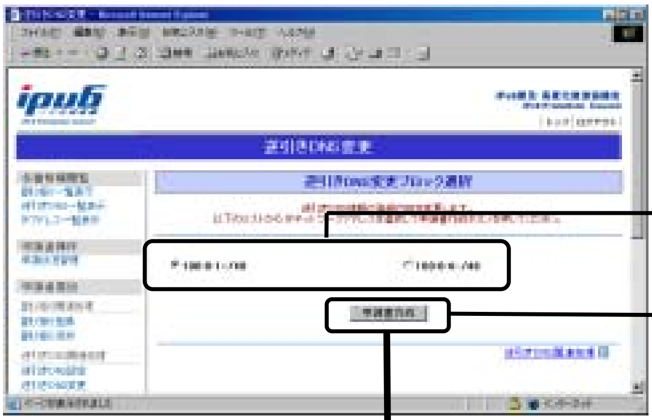
割り振られた IPv6 アドレスブロックに対して設定した逆引き DNS 情報を変更する際、割り当て実施組織が作成し、提出する申請書です。

逆引き DNS 関連処理画面



①[逆引き DNS 変更] をクリックします。

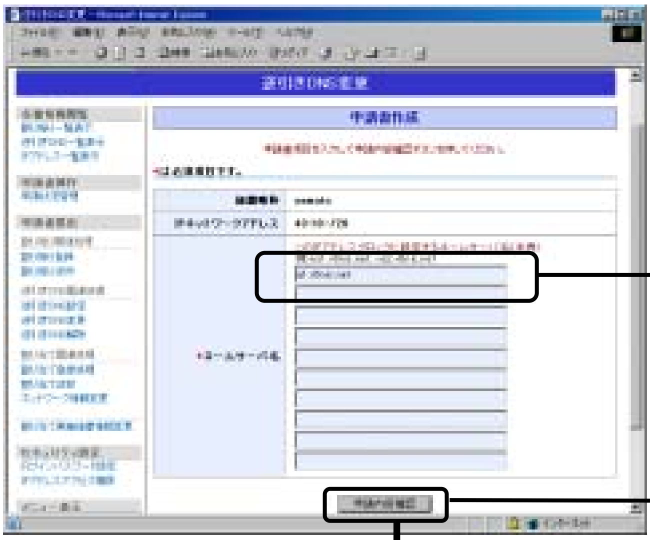
逆引き DNS 変更ブロック選択画面



②ここに表示されたリストから IP ネットワークアドレスを選択します。

③[申請書作成]をクリックします。

申請書作成画面

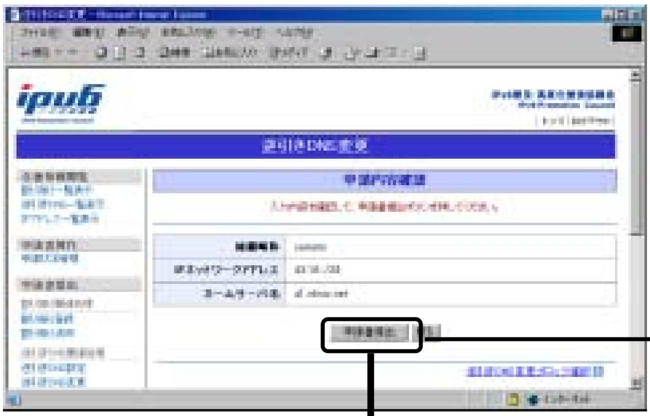


④ネームサーバ名を入力（変更）します。
ネームサーバ名は、最大10個まで設定できます。

⑤入力が終了したら、[申請内容確認]をクリックします。

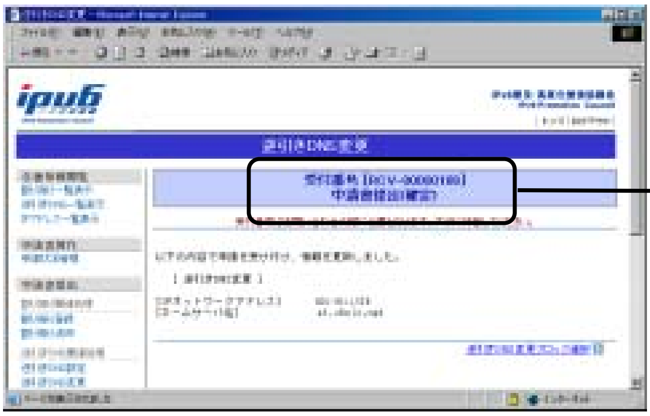
[申請内容確認]をクリックする。

確認画面



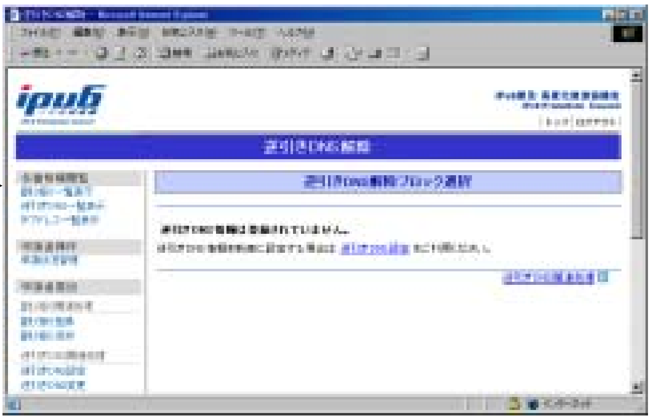
⑥入力内容を確認して、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。大切に保管しておいてください。

逆引き DNS 情報が登録されていない場合はエラー画面を表示します。



[申請書構成項目]

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	−	−
IP ネットワークアドレス	address/prefix 表示のみ (割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報が設定されているものを一覧表示し、選択することでこの申請画面に遷移する)	1	−	−
ネームサーバ	Primary、Secondary ネームサーバ名を設定	1-10	○	−

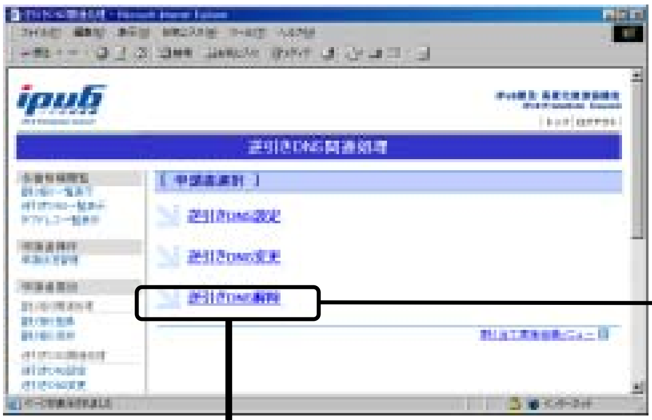
※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

(3) 逆引き DNS 解除 <自動系>

【使用目的】

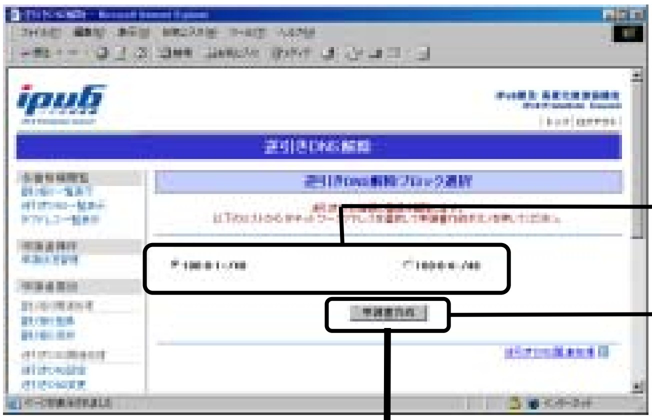
割り振られた IPv6 アドレスブロックに対して設定した逆引き DNS 情報を解除する際、割り当て実施組織が作成し、提出する申請書です。

逆引き DNS 関連申請画面



①[逆引き DNS 解除申請] をクリックします。

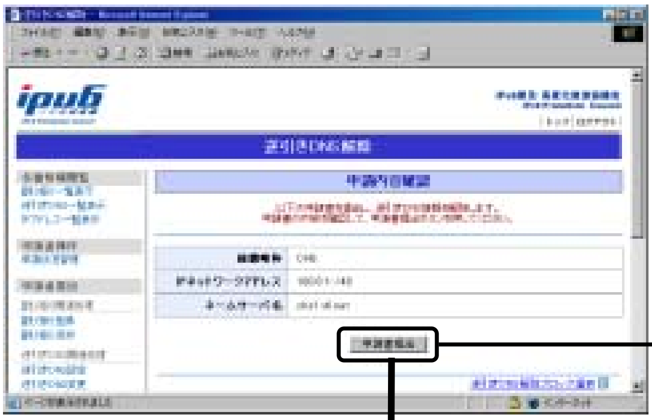
逆引き DNS 解除ブロック選択画面



②ここに表示されたリストから IP ネットワークアドレスを選択します。

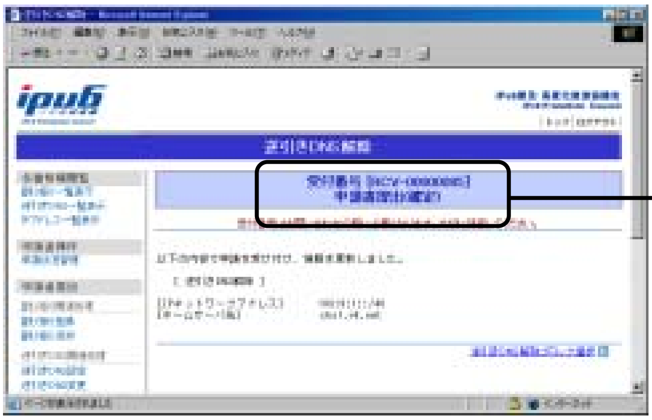
③[申請書作成]をクリックします。

確認画面



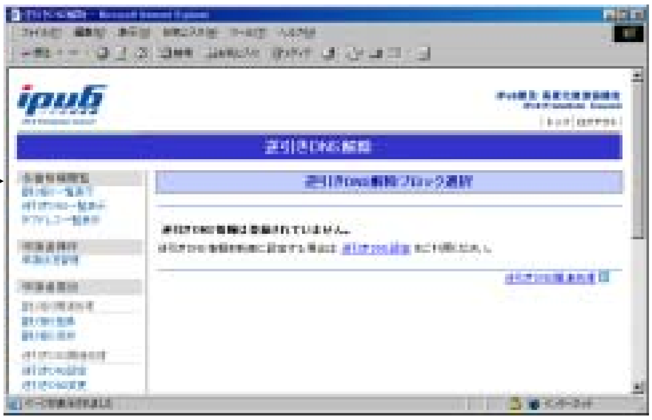
⑥申請書の内容を確認して、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。

逆引き DNS 情報が登録されていない場合は
エラー画面を表示します。



【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	−	−
IP ネットワークアドレス	address/prefix 表示のみ (割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロックのうち、逆引き DNS 情報が設定されているものを一覧表示し、選択することでこの申請画面に遷移する)	1	−	−
ネームサーバ	表示のみ	1-10	−	−

※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

3.9　IP アドレス割り当て関連処理

以下のネットワーク情報関連の申請書提出を行います。

・ IP アドレス割り当て登録

　LIR から割り振られた IPv6 アドレスブロックの一部アドレス空間をエンドユーザのネットワークに割り当てる際に、ネットワーク情報を報告する申請書を作成・提出。

・ 割り当て済み IP アドレス返却

　割り当て報告を行ったネットワーク情報を返却するため、返却理由を記載した申請書を作成・提出。

・ ネットワーク記載事項変更

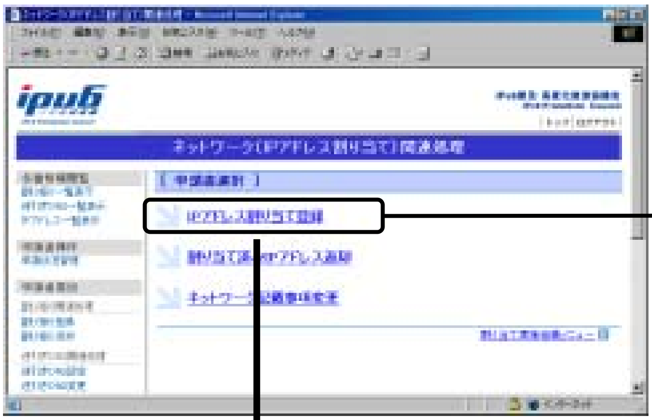
　割り当てを行ったネットワーク情報を変更するため、変更内容・理由を記載した申請書を作成・提出。

(1) IP アドレス割り当て登録 <自動系>

【使用目的】

LIR から割り振られた IPv6 アドレスブロックの一部アドレス空間をエンドユーザのネットワークに割り当てる際に、IP アドレス割り当て情報（ネットワーク情報）を登録するため、ネットワーク情報を記載した申請書を割り当て実施組織が作成し、提出する申請書です。

ネットワーク（IP アドレス割り当て）関連画面



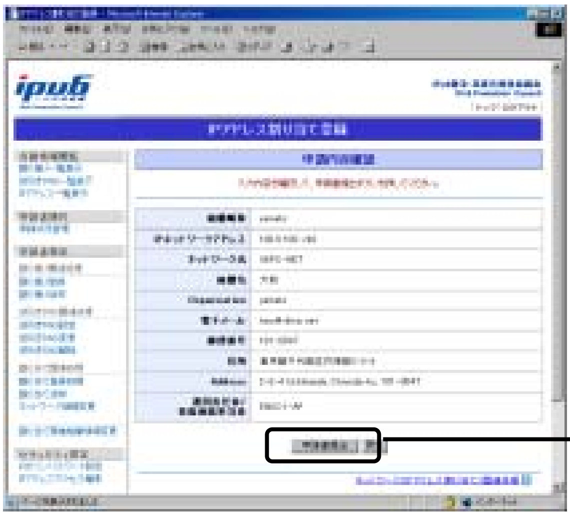
①IP アドレス割り当て登録をクリックします。

申請書作成画面

②申請書項目を入力します。
※必須項目はすべて入力してください。
（入力項目については、次ページの[申請書構成項目]を参照ください。

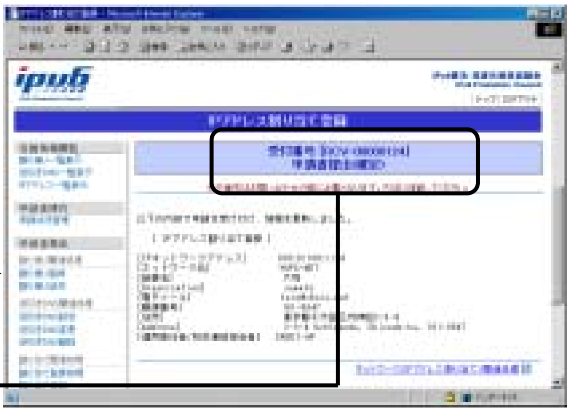
③入力が終了したら、[申請内容確認]をクリックします。

確認画面



④入力内容をしたら、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。

【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	－	－
IP ネットワークアドレス	address/prefix	1	○	－
ネットワーク名		1	○	申
組織名		1	○	申
Organization		1	○	申
電子メール		1-5	○	申
郵便番号		1	○	申
住所		1	○	申
Address		1	○	申
運用責任者／技術連絡担当者	NIC ハンドル	1-5	○	申

※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

【主なチェック項目】

- IP ネットワークアドレスが割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロック配下のアドレス空間であることをチェックする
- IP ネットワークアドレスがネットワーク情報として登録済でないことをチェックする

【備考】

※ 割り当て実施組織のインフラネットワークに使用する場合も本申請書を使用します。

※ 申請書提出によりネットワーク情報がデータベースに登録された時点で、LIR が上位レジストリに報告するための IP アドレス割り当て登録情報データを作成し、データベースに格納します。また、LIR 業務通知アドレスに上位レジストリへの報告用データメールを自動配信します。

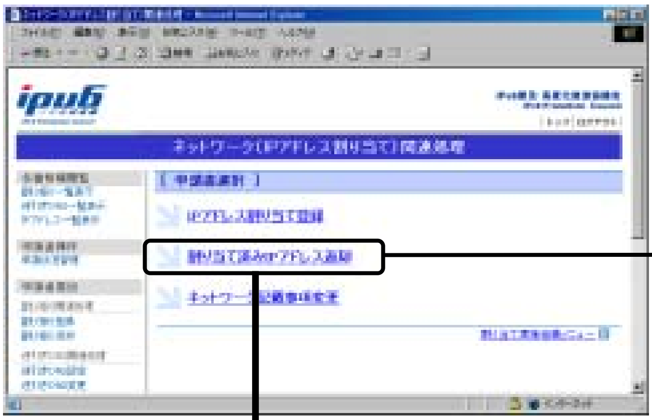
※ 運用責任者／技術連絡担当者には、APNIC から発行されたハンドルを記入してください。

(2) 割り当て済 IP アドレス返却 <自動系>

［使用目的］

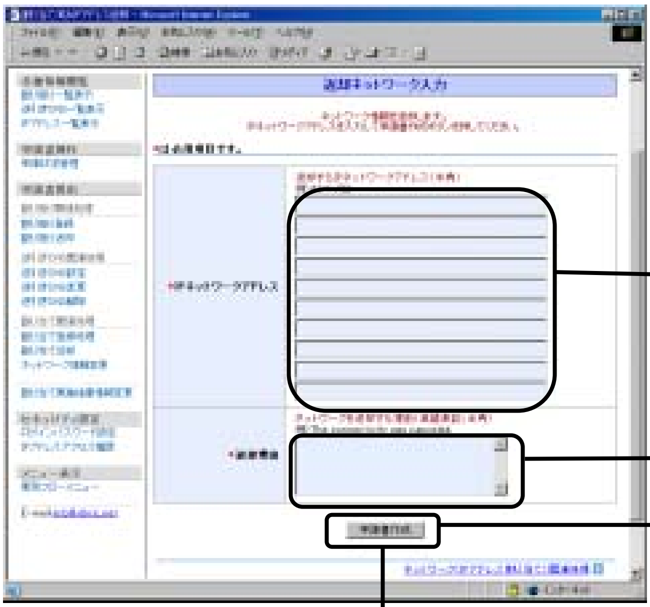
IP アドレス割り当て登録を行ったネットワークブロックを返却する際、割り当て実施組織が作成、提出する申請書です。

ネットワーク（IP アドレス割り当て）関連画面



①[割り当て済み IP アドレス返却] をクリックします。

返却ネットワーク入力画面



②返却する IP ネットワークアドレスと、返却理由を入力します。

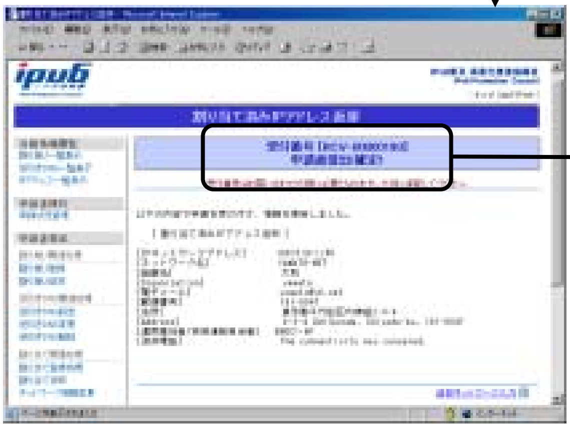
③返却理由を英語で入力します。

④入力が終了したら、[申請書作成]をクリックします。

確認画面

④返却するネットワーク情報の登録内容が表示されます。内容を確認したら、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。大切に保管しておいてください。

【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	−	−
IP ネットワークアドレス	address/prefix	1-10	○	−

※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

【主なチェック項目】

- 割り当て報告申請によって IPv6 アドレス管理ツールのデータベースに登録したネットワークであることをチェックする
- IP ネットワークアドレスが割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロック配下のアドレスであることをチェックする

【備考】

※ IP ネットワークアドレスを複数指定した場合、最終意思確認用として、指定した全アドレスに関する以下のネットワーク情報を表示する

- ネットワーク名
- 組織名
- Organization
- 電子メール
- 郵便番号
- 住所
- Address
- 運用責任者／技術連絡担当者

※ 申請書提出後、即時確定とします。

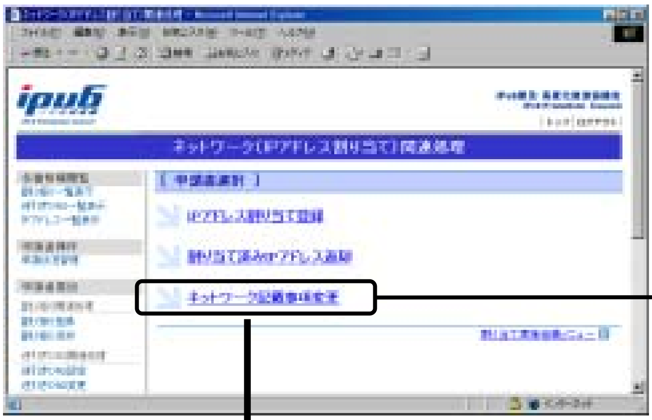
※ 申請書提出によりネットワーク情報がデータベースから削除された時点で、LIR が上位レジストリに報告するための IP アドレス返却申請情報データを作成し、データベースに格納します。また、LIR 業務通知アドレスに上位レジストリへの報告用データメールを自動配信します。

(3) ネットワーク記載事項変更申請 <自動系>

［使用目的］

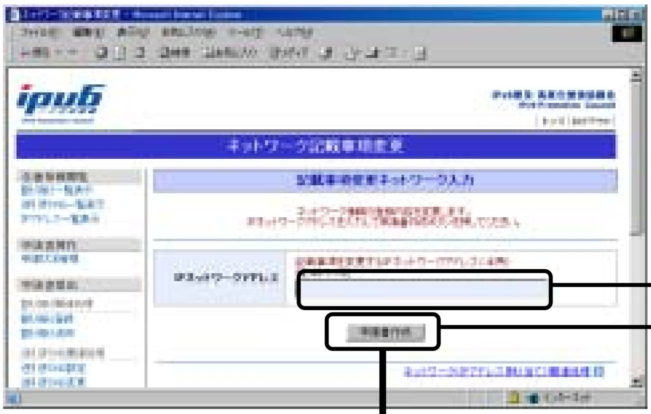
IP アドレス割り当て登録を行ったネットワーク情報を変更する際、変更内容と変更理由を記載した申請書を割り当て実施組織が作成、提出する申請書です。

ネットワーク（IP アドレス割り当て）関連画面



①[ネットワーク記載事項変更] をクリックします。

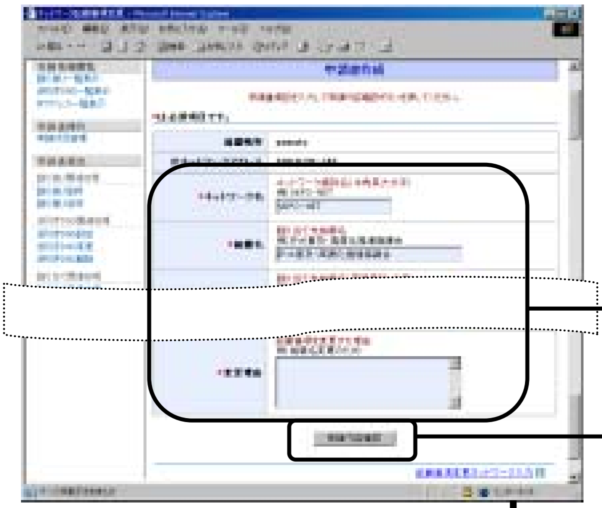
記載事項変更ネットワーク入力画面



②IP ネットワークアドレスを入力します。

③入力が終了したら、[申請書作成]をクリックします。

申請書作成画面



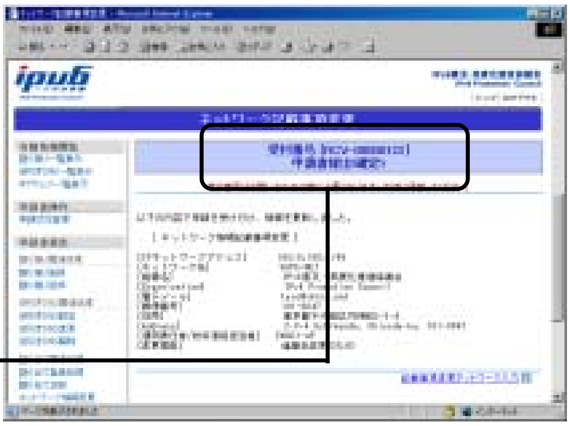
④申請書項目を入力します。
※必須項目はすべて入力してください。
（入力項目については、次ページの[申請書構成項目]を参照ください。

⑤入力が終了したら、[申請内容確認]をクリックします。

確認画面

⑥入力内容を確認したら、[申請書提出]をクリックします。

完了画面



※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。

[申請書構成項目]

項目名	書式等	入力数	必須	変更
組織略称	表示のみ	1	－	－
IP ネットワークアドレス	address/prefix 表示のみ (変更するネットワークの IP アドレスを指定することにより、申請画面を表示する)	1	－	－
ネットワーク名		1	○	－
組織名		1	○	－
Organization		1	○	－
電子メール		1-5	○	－
郵便番号		1	○	－
住所		1	○	－
Address		1	○	－
技術連絡担当者	NIC ハンドル	1-5	○	－
変更理由		1	○	－

【※】「変更」欄注釈 → 申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

[主なチェック項目]

- 割り当て報告申請によって IPv6 アドレス管理ツールのデータベースに登録したネットワークであることをチェックする
- IP ネットワークアドレスが割り当て実施組織に割り振られた IPv6 アドレスブロック配下のアドレスであることをチェックする

※申請書提出によりデータベースに登録されているネットワーク情報が変更された時点で、LIR が上位レジストリに報告するためのネットワーク情報記載事項変更データを作成し、データベースに格納する。また、LIR 業務通知アドレスに上位レジストリ報告用データメールを自動配信する。

[備考]

※ 運用責任者／技術連絡担当者には、APNIC から発行されたハンドルを記入してください。

3.10 割り当て実施組織情報変更

(1) 割り当て実施組織情報変更 <自動系>

【使用目的】

割り当て実施組織の申請者情報･組織情報を変更するため、割り当て実施組織が作成し、提出する申請書です。

申請書作成画面

①申請書項目を入力します。
※必須項目はすべて入力してください。
（入力項目については、次ページの[申請書構成項目]を参照ください。

②入力が終了したら、[申請内容確認]をクリックします。

確認画面

③入力内容を確認して、[申請書提出]をクリックします。

※受付番号はお問い合わせの際に必要となります。
大切に保管しておいてください。

完了画面

【申請書構成項目】

項目名	書式等	入力数	必須	変更
[公開用情報]				
組織略称	表示のみ	1	−	−
組織名	表示のみ	1	−	−
Organization	表示のみ	1	−	−
郵便番号		1	○	−
住所		1	○	−
Address		1	○	−
電話番号		1	○	−
FAX 番号		0-1	×	−
電子メール		1	○	−
[申請者情報]				
担当者名		1	○	−
電子メール		1	○	−
郵便番号		1	○	−
住所		1	○	−
Address		1	○	−
電話番号		1	○	−
FAX 番号		0-1	×	−
通知アドレス		1-5	○	−

※）「変更」欄注釈　→　申：各種変更申請により、登録内容変更可、×：変更不可

【備考】

※組織略称、組織名、Organization の変更は行えません。変更する必要が生じた場合は、LIR にお問い合わせください。

3.11 ログインパスワード変更

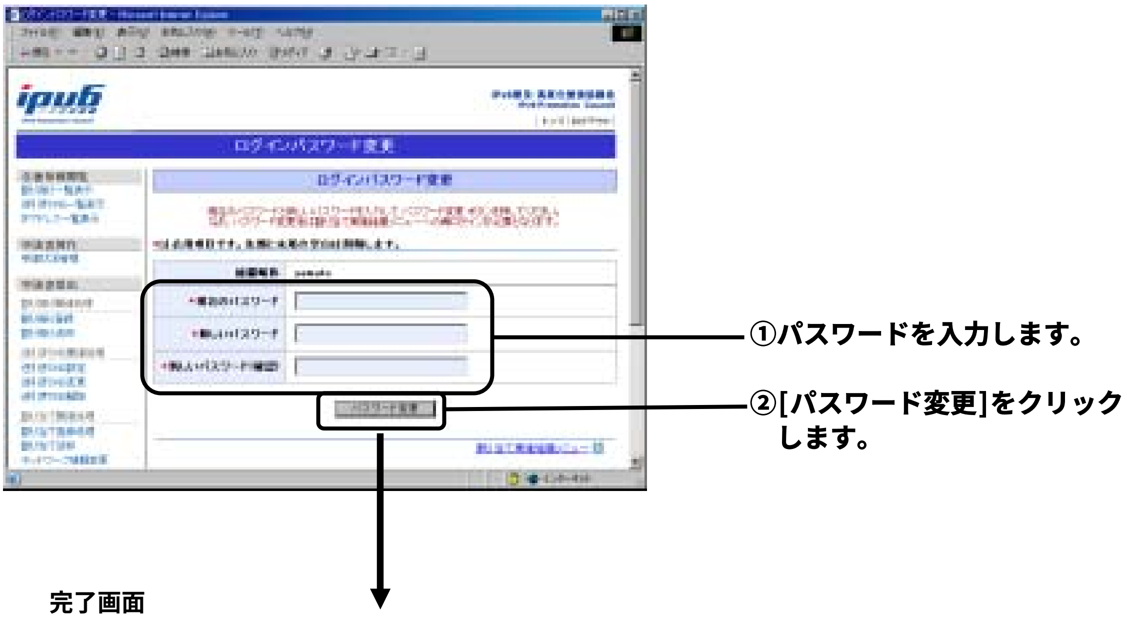
(1) ログインパスワード変更

【使用目的】

割り当て実施組織がIPv6 アドレス管理ツール（割り当て実施組織用 Web インタフェース）にログインするためのパスワードを変更したいときに使用します。

パスワード変更時は強制ログアウトするため、変更後のパスワードを使用して再度ログイン画面から認証処理を行う必要があります。

ログインパスワード変更画面



完了画面

※パスワードを変更し終わったとき、再度「割り当て実施組織ログイン」画面でログインが必要になります。

3.12 IP アドレスアクセス制限

(1) IP アドレスアクセス制限

【使用目的】

IPv6 アドレス管理ツール（割り当て実施組織用 Web インタフェース）へのログインを許可する「接続元 IP アドレスブロック」を登録します。IPv6 アドレス管理ツールの利用を許可するホストを割り当て実施組織側から制限することが可能となります。

IPv4 アドレスの登録欄・IPv6 アドレスの登録欄をそれぞれ設け、双方のアドレスファミリでのアクセス制限設定機能を提供します。

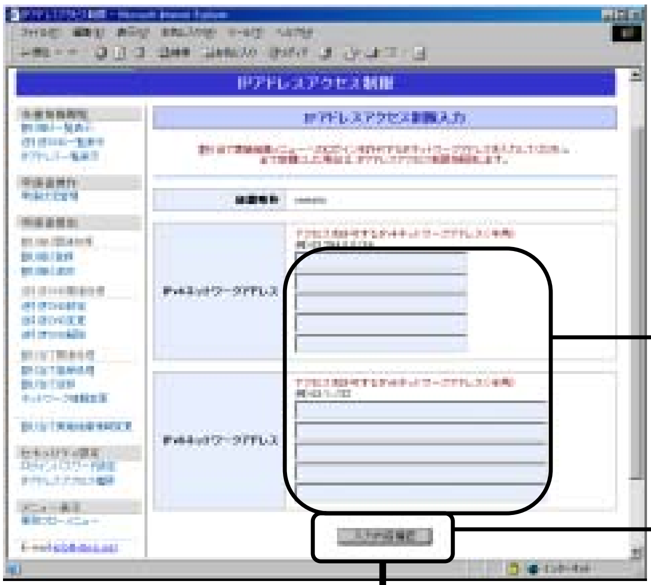
IP アドレスの登録がない場合はアクセス制限なしとなり、全てのホストからログインを許可します。

- 設定がない場合　：　IPv4、IPv6 全てのホストからアクセス可能
- IPv4 のみ設定　：　IPv4 は指定ホストからのみアクセス可能、IPv6 は全てのホストを拒否
- IPv6 のみ設定　：　IPv4 は全てのホストを拒否、IPv6 は指定ホストからのみアクセス可能
- IPv4、IPv6 双方を設定　：　IPv4、IPv6 共に指定ホストからのみアクセス可能

【備考】

※　IPv4 互換 IPv6 アドレス、IPv4 射影アドレスの登録は受け付けません。

IP アドレスアクセス制限入力画面

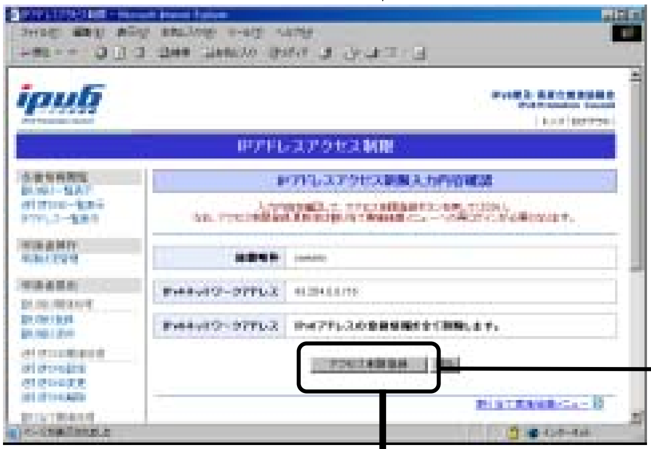


※全て空欄にした場合は、IP アドレスアクセス制限を解除します。

①アクセス許可するネットワークアドレスを入力します。

②[入力内容確認]をクリックします。

確認画面



③入力内容を確認して[アクセス制限登録]をクリックします。

完了画面

※IP アドレスアクセス制限を変更し終わったとき、再度「割り当て実施組織ログイン」画面でログインが必要になります。

3.13 業務フローメニュー

(1) 業務フローメニュー

【使用目的】

IPv6 アドレスブロックの取得から返却までの一連の業務のフローを表示します。

表示項目は、「IP アドレス割り振り登録処理」「逆引き DNS 設定処理」「逆引き DNS 変更処理」「IP アドレス割り当て登録処理」「ネットワーク情報記載事項変更処理」「割り当て済み IP アドレス返却処理」「逆引き DNS 解除処理」「IP アドレス割り振り返却処理」、の 8 項目です。

項目を選択すると、各項目の説明が表示されます。

業務フローメニュー画面

各項目をクリックすると、該当業務についての解説が表示されます。

解説画面